

安心・快適

高齢者施設ガイド 2019

監修:上岡榮信

2800カ所以上を
実地調査してきたプロが
質の高い施設だけを紹介!!



▶必ず満足できる 高齢者施設の探し方

- 高齢者施設のいろは
- 高齢者施設選びの第一歩
- 後悔しない高齢者施設選び

▶プロが厳選! 全国優良高齢者施設

日本経済新聞出版社

入居者・利用者に寄り添うサービス

ジョイフル名駅

推薦の理由
企画力、開発力、運営力など
福祉の分野に精通し、高水準の
サービスを提供する社会福祉法人

上岡's eye

**介護施設診断のプロが
施設をチェック!**



チェック項目	判定
① 社長・理事長・経営陣の考え方	◎
② 施設長・ホーム長・管理者の適性	◎
③ スタッフ・職員・従業員の様子	◎
④ 入居者・家族の様子	◎
⑤ 認知症ケアのレベル	○
⑥ 看取りケアのレベル	◎
⑦ 口コミ・評判・リピートが8割以上	◎
⑧ 職員数が入居者の8割以上	○
⑨ 職員の5割が3年以上勤続	◎
⑩ 食事は自前、現場で調理	◎
⑪ 災害時・非常時の備え対応	◎

表の見方 各項目の詳細は、47～49ページを参照
 ○=基準を満たしている ◎=特に優れている

施設の特徴

**1 名古屋駅徒歩10分の
好立地に建つ、都市型
ライフを楽しめる施設**

名古屋駅徒歩10分、地下鉄伏見駅から徒歩6分。家族や友人が訪れやすく、近隣のデパートや公園など、ショッピングや散策も楽しめる住環境。

**2 清潔で安心・安全な
介護・医療を提供し
入居者の健康を守る**

毎日朝夕2回、各部屋の入口扉とトイレの取っ手、廊下の手すりのアルコール清拭を実施。清潔な空間でウイルス感染の予防に努めている。

**3 グローバルな視点を持ち
研修等で得られた情報を
現場で活かす**

海外の大学や介護事業者との交流、国際シンポジウムへの積極的な参加学習など、グローバルな視点を持った高齢者介護を目指し、実践している。

**国際交流を積極的に推進し
サービス向上に努めたい**

● 老健施設長・医師
竹内 榮二さん

当法人では、1996年以来、前理事長が米国のJFK大学と研修を共催し、職員が臨床心理学・高齢者心理学などを学習する機会を得ています。またオーストラリアにある非営利介護事業のACHGグループとも提携し、交換研修を実施しています。現在、当施設で取り入れているノーリフティングボリュームもこうした国際交流の中で得られたものです。「持ち上げな

い、抱え上げない介護・看護」で職員の負担を軽減することが、ご利用者へのサービス向上に繋がると考えています。また、3年ごとに国際シンポジウムを名古屋で主催し、国内外から多数の研究者、行政の方々も参加し高齢者の生き方・認知症などを活発に発表討議しています。今後も国際的な視野を広め、「より良い介護」を目指します。

問い合わせ先:
ジョイフル名駅受付

052-533-9481

<https://e-sunlife.or.jp>

入居者の傾向： **自立** **要介護** **終末期**

施設タイプ	都市型複合施設
入居時要件	サ高住:60歳以上、老健:要介護1以上、特養:要介護3以上、ショートステイ:要支援1以上
総戸数	老健:100室、特養:100室、ショートステイ18室、サ高住:24戸
居住区分	全室個室
居室面積	老健・特養・ショートステイ:13.22m ² ~13.88m ² 、サ高住:38.72m ² ~50.13m ²
権利形態	一
入居時費用	サ高住:3ヶ月分、老健・特養・ショートステイ:なし
月額料金	老健:6万9000円~24万円、特養:6万6000円~23万4000円、サ高住:12万8000円~16万900円
食事	建物内厨房で給食会社が調理
協力医療機関	訪問診療なし
住所	愛知県名古屋市中村区名駅5-25-12
アクセス	JR・地下鉄「名古屋」駅から徒歩10分、地下鉄「伏見」駅から徒歩6分
開設時期	2013年6月1日
建物築年数	5年
事業主体	社会福祉法人サンライフ/サン・ビジョン



▲地上14階、地下1階の高層ビルにさまざまな介護関連施設を併設（手前のビル）

用など、介護の現場に先進的なものを積極的に取り入れている。しかし、知識や技術がどれほど進歩しても、ベテランには「自らが利用者であった場合を想定し、何をしてもらつたらうれしいのかを常に考え、実行に移す」という入居者・利用者に対する姿勢だ。前出の竹内さんは次のように言う。「心掛けていますのは、入室後に速やかにご利用者の正確な情報を得るよう外研修の推進、介護記録をスマホサイズの端末にリアルタイムで入力できるチーム間で共通認識を持つ事、さらに、社会福祉法人サンライフの理事であり老健施設長の竹内榮二さんは語る。

『新しい我が家』として胸を張りたく安心安全に、誰もが誇れる「新しい我が家」を形に
「新しい我が家」を形に

「ジョイフル名駅」は、地上14階、地下1階の高層ビルの都市型複合施設だ。ビル内には、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、ショートステイホーム、サービス付き高齢者向け住宅、デイケアセンター、居宅介護支援事業所、訪問リハビリテーションなどが併設されている。自立生活を送っている人から介護が必要な人まで、年齢を重ね、いかなる状況を迎えて、同じ施設でサービスを受けられるることは心強くもある。

加えて、名古屋駅から距離にして500mほどという恵まれた立地も大きな魅力だろう。近隣のデパートやホテルでの食事やショッピング、歴史ある堀川沿いの散策など、思い思いに暮らしを楽しむことができる。また、家族や友人が面会に来やすいことも、この立地ならではだ。

そして、心豊かな暮らしへの気遣いは、施設の雰囲気にも表れる。「当施設を生活の基盤とする入居者の方々がおられるには、『自らが利用者であつた場合を想定し、何をしてもらつたらうれしいのかを常に考え、実行に移す』という入居者・利用者に対する姿勢だ。前出の竹内さんは次のように言う。「心掛けていますのは、入室後に速やかにご利用者の正確な情報を得るよう外研修の推進、介護記録をスマホサイズの端末にリアルタイムで入力できるチーム間で共通認識を持つ事、さらに、社会福祉法人サンライフの理事であり老健施設長の竹内榮二さんは語る。

先進的なものを取り入れながらよりよいサービスを提供する